様式2

「製造販売業者の安定供給体制等に関する情報」 2025 年度

ロートニッテン株式会社

【様式2】 社名: ロートニッテン株式会社

更新日:2025年10月10日 (2025年度 第2版)

大項目	中項目	情報提供項目	回答				
製		流通経路	流通経路	卸経由、直販			
造管	流通経路	・卸経由か、販社経由か、直販か	取引先	アルフレッサ (株) 、 (株) スズケン、東邦薬品 (株) 、 (株) メディセオ、他			
理及	理 卸業者が納期を指定する場合に、当 指定 納期に配送する 体制		指定 納期に配送する 体制を 確保し 卸、営業所に在庫がない場合、即E				
び 品	適正在庫の確保	品切れ品目数	品切れ品目数(過去一年間) 0品目				
質	地田11/年の7年 体	平均社内在庫・流通在庫	社内在庫、流通在庫の合計	2.7箇月			
管	注文先	注文先	卸及び直販:配送センター 052-8	22-5630			
理・安定供給体制・リスク		医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係 る要求事項(承認事項等)の確認計 画、実施率及び確認結果	2024年度 確認計画:38品目(全品目(販売中止予定品を除く)の100%) 確認結果:適合36品目、要改善1品目、不適合1品目(改善済み) ※第三者により確認した品目数:0 † 2023年度 実施無し 2022年度 実施無し				
マネジメント	製造管理及び品質管理 (GMP・GQP)体制			合 0製造所 は: 0 19%) (1)製造所 は: 0 の65%) 合 0製造所			
			2024年度:2024年12月20日 2023年度:2023年12月26日 2022年度:2022年12月06日				

	安定供給体制の確保 2024年度 点検年月日:2024年12月04日~2025年01月22日 点検結果:適合(一部軽度の改善点あり→改善完了:2025年10月) 点検方法:自社 安定供給管理責任者」「安定供給 責任者」を定め、安定供給マニュア ルに基づき運用、自社又は第3者に より点検を実施している。 2023年度 点検年月日:2023年12月14日~27日 点検結果:適合(一部軽度の改善点あり→改善完了:2024年10月) 点検方法:自社 2024年度 点検年月日:2022年12月5日~9日 点検結果:適合(一部軽度の改善点あり→改善完了:2023年3月) 点検方法:自社							
		医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当者の有無と把握状況	生産及び在庫等の管理責任者を定め、管理している。					
		製造ラインのトラブルに対する回避			の実施時期を	役定しマニ	ニュアル化	心、生産
	安定供給に必要な 生産体制の確保	対応マニュアルの有無と対応の内容 限界在庫量、安定供給警戒レベルの 設定の有無(特に、供給量の非常に 多い医薬品、自社のシェアが高い医	原則、社内在庫と流通在庫の合計を3ヶ月以上と定めており、このレベルを下回らないよう					
		薬品)						
		原薬製造所の管理体制	原薬製造所との間で、「製造管理及び品質管理の適正かつ円滑な実施の確保に関する取決め」を取り交わし、定期的なGMP確認を行って管理体制を確認している。					
	品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定 の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする 体制となっているか ・再発防止策につなげているか	・安定供給マニュアルの中で、品切れ発生時の手順を規定し、運用している。 ・品切れ発生時には、自社のホームページに公表するとともに、医療機関等に迅速に情報を 提供する。 ・同種品を餅メーカーに連絡を取り、代替薬の情報を提供する。 ・品切れの原因を分析し、再発防止に努める。					
_	回収実績	回収実績(3年程度)	クラス I クラス I クラス II	2022年 202 度 度 なし な なし な なし な	度 ン なし ン なし			
		 販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には、半年以上前		一情報提供し	ている.		
	販売中止	販売開始後7年以内に製造中止した 品目数(名称変更は含まない)		半年以上前に医療機関等に情報提供している。 3年間) 0品目				
情報収集・提供体制等	 報を含め、資料請求への迅速な対応体制の確保 ・ DI情報 ・ 電子添文 ・ インタビューフォーム ・ 生物学的同等性試験、溶出試験データ ・ 安定性試験データ ・ 配合変化試験データ 		製品資料については自社ホームペー 確保している。	-ジに掲載の他、	MR <i>の</i> 訪問に	より迅速	な情報提	供体制を

	学術部門の連絡先	プロダクトマネジメント部 学術	052-823-9110、0120-691-910				
学術部門		情報グループ					
	MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保	MR 数:67 名 (2025年4月1日現在)				
安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	信頼性保証部安全管理室: 052-82	2-5771				
	安全管理部門の体制	信頼性保証部安全管理室 4名(2024年4月1日現在)					
供給等に関する	医薬品目毎の採用実績に関する情報	個別にお問合わせください。					
情報提供	提供	お問合せ先: 052-822-5631 (医薬品営業推進部 営業支援チーム)					
普及啓発活動	医療関係者に対するMR/ 学術部門等による説明会の実施状況 (業界団体としての活動も含む)	等 自社のMR又は学術部門による説明会、セミナー等を実施している。					
	患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況(業界団体としての活動も含む)	実施無し					
	都道府県協議会への活動に参加の有 無(業界団体としての活動も含む)	特記事項なし。					
	株式上場	非上場					
企業情報	業務停止等の重大な行政処分の有無 (5年以内)	なし					

様式2

「製造販売業者の安定供給体制等に関する情報」 2024 年度

ロートニッテン株式会社

【様式2】 社名: ロートニッテン株式会社

更新日:2024年6月28日 (**2024年度 第1版**)

大項目	中項目	情報提供項目	回答				
製造管	流通経路	流通経路 ・卸経由か、販社経由か、直販か	流通経路 取引先	卸経由、直販 アルフレッサ(株)、(株)スズケン、東邦薬品 (株)、(株)メディセオ、他			
理及	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当 該指定納期に配送する体制の整備	指定 納期に配送する 体制を 確保し 卸、営業所に在庫がない場合、即日				
び 品	適正在庫の確保	品切れ品目数	品切れ品目数(過去一年間)	0品目			
質	****	平均社内在庫・流通在庫	社内在庫、流通在庫の合計	2.7箇月			
管理	注文先	注文先	卸及び直販:配送センター 052-	-822-5630			
・安定供給体制・リスク		医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項(承認事項等)の確認計 画、実施率及び確認結果					
フマネジメント	製造管理及び品質管理 (GMP・GQP)体制	医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所(自社 及び委託先)の確認計画、実施率及 び確認結果	※第三者により確認した 2022年度 確認実施: 28製造所(全製造所 確認結果:軽微な指摘事項有り: ※第三者により確認した 2021年度 確認実施: 14製造所(全製造所	5製造所数: 0 14%) 8製造所、重大な指摘事項有り 0製造所 ・製造所数: 0 の48%) 10製造所、重大な指摘事項有り 0製造所 ・製造所数: 0 の24%) 2製造所、重大な指摘事項有り 0製造所			
		医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層(薬事業務責任役員など)の確認日	2023年度 ①実施無し ②確認年月日:2023年12月26日 2022年度 ①実施無し ②確認年月日:2022年12月06日 2021年度 ①2022年3月10日 ②実施無し				

	安定供給体制の確保	「安定供給管理責任者」「安定供給 責任者」を定め、安定供給マニュア ルに基づき運用、自社又は第3者に より点検を実施している。	点検年月日:2022年12月5日~9日					
		医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当者の有無と把握状況	生産及び在庫等の管理責任者を定め					
		製造ラインのトラブルに対する回避 対応マニュアルの有無と対応の内容			ョンの実	施時期を	設定しマニ	ュアル化し、生産
	安定供給に必要な 生産体制の確保	限界在庫量、安定供給警戒レベルの 設定の有無(特に、供給量の非常に 多い医薬品、自社のシェアが高い医 薬品)	原則、社内在庫と流通在庫の合計を3ヶ月以上と定めており、このレベルを下回らないよう に管理している。					
		原薬製造所の管理体制	原薬製造所との間で、「製造管理及び品質管理の適正かつ円滑な実施の確保に関する取決め」を取り交わし、定期的なGMP確認を行って管理体制を確認している。					
	品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定 の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする 体制となっているか ・再発防止策につなげているか	・品切れ発生時には、自社のホームページに公表するとともに、医療機関等に迅速					
	回収実績	回収実績(3年程度)	クラス I クラス II クラス II	2020年 度 なし なし なし	2021年 度 なし なし なし	2022年 度 なし なし なし	2023年 度 なし なし なし	
		販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には、半年以上前に医療機関等に情報提供している。					
	販売中止	販売開始後7年以内に製造中止した 品目数(名称変更は含まない)	販売中止品目数(直近3年間) 0品目					
情報収集・提供体制等	医療機関等への 情報提供	自社や業界団体のホームページへの 掲載を含め、資料請求への迅速な対 応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験 データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ	製品資料については自社ホームペー 確保している。	- ジに掲載	。 の他、Mi	その訪問に	より迅速	な情報提供体制を

	学術部門	学術部門の連絡先	学術情報室	052-823-9110、0120-691-910			
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保	MR 数:67 名 (2024年4月1日現在)			
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	信頼性保証部安全管理室: 052-822-5771				
	女主任副 】	安全管理部門の体制	信頼性保証部安全管理室 4名(2024年4月1日現在)				
	供給等に関する	医薬品目毎の採用実績に関する情報	個別にお問合わせください。				
	情報提供	提供	お問合せ先: 052-822-5631(医薬品営業部 営業管理チーム)				
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/ 学術部門等 による説明会の実施状況 (業界団体 としての活動も含む)	写 自社のMR又は学術部門による説明会、セミナー等を実施している。				
	日次日元石劃	患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況(業界団体としての活動も含む)	実施無し				
		都道府県協議会への活動に参加の有 無(業界団体としての活動も含む)	特記事項なし。				
	本光柱 却	株式上場	非上場				
		業務停止等の重大な行政処分の有無 (5年以内)	なし				

様式2

「製造販売業者の安定供給体制等に関する情報」 2023 年度

ロートニッテン株式会社

安定供給体制等に関する情報提供

(ロートニッテン株式会社)

更新: 2023年4月1日

大項目	中項目	情報提供項目	回答		
	流通経路	卸経由か、販社か、直販か	流通経路は、卸と直販である。		
	納品体制 (納期の厳守)	卸業者や医療機関が納期を指定 する場合に、当該指定納期に配送 する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保している。 卸、営業所に在庫がない場合、即日配送する体制を確 している。		
			品切れ品目数 (過去1年)	0 品目	
安定	適正在庫の確保	品切れ品目数	販売品目数	57 品目 (2023 年 4 月時点)	
供供		平均社内在庫・流通在庫	社内在庫と流通在庫の合計	2ヶ月以上を確保	
給体	注文先窓口の 明確化	注文先窓口	卸及び直販:経営企画部販売管理課 052-822-5630		
制 ・ リ	安定供給体制の 確保	安定供給マニュアルの有無	安定供給マニュアルを作成し、運用している。		
スクマ		医薬品、原料、資材の在庫管理の 責任者及び担当者の有無と把握 状況	生産及び在庫等の管理責任者を定め、管理している。		
ネジメン	ウウサダバスツボネ	製造ラインのトラブルに対する 回避対応マニュアルの有無と対 応の内容	作業者の教育訓練や設備毎にキャリブレーションの実施時期を設定しマニュアル化し、生産施設・設備等を維持管理している。		
F	安定供給に必要な生産体制の確保	限界在庫量、安定供給警戒レベル の設定の有無(特に供給量の非常 に多い医薬品、自社のシェアが高 い医薬品)	京 原則、社内在庫と流通在庫の合計を2ヶ月以上と定め		
		原薬製造所の管理体制	原薬製造所との間で、「製造管理及び品質管理の確保 関する取決め」を取り交わし、定期的な監査を行って 理体制を確認している。		

			• 安	比約マーコアルの	由で、日	打わ 繋	生時の手順を規
		品切れが発生した場合の手順の		電用している。	. 1. 6 . 00	914 VIE	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
		設定の有無	・品切れ発生時には、自社のホームページに公表すると				
	品切れ発生時の	・医療現場への迷惑を最小限にす	共に、医療機関等に迅速に情報を提供する。				
	対応	る体制となっているか。	・同種品を持つメーカーに連絡を取り、代替薬の情報を				
		・再発防止策につなげているか。	提供する。				
		11)1101 III / (1 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0		ゝ。 ℩の原因を分析し	再発(の防止し	こ努める。
			クラス	2020 年度	2021 4		2022 年度
			I	なし	なし		なし
		回収実績(過去3年)	II	なし	なし		なし
	回収実績		Ш	なし	なl		なし
			クラス	回収理由	-		
		回収品目(クラスⅡ以上)					
		↓ 余裕を持った販売中止の情報	販売中止する場合には、半年以上前に医療機関等に愉			 療機関等に情報	
		提供	提供している。				
	販売中止						
		した品目数(名称変更は含まな	│				
		\(\lambda\)					
		自社のホームページへの掲載を	Z				
		含め、資料請求への迅速な対応体					
		制の確保					
		・D I 情報 ・添付文書					
		・インタビューフォーム					
	医療機関等への	・生物学的同等性試験					
情	情報提供	・安定性試験データ	の訪問により迅速な情報提供体制を確保している。				
報収		・副作用データ					
集		・患者用指導せん					
•		• 緊急安全性情報					
提		・「使用上の注意」改訂のお知ら					
供		せ/等					
体制		学術部門の連絡先	学術情報	報室:052−823−9	110、012	0-691-	910
等等	情報部門	問題発生時に、MRの現場への訪	MP粉	: 68 名(2023 年	1 日時占)	
,,		問体制	IVI IX 叔	. 00 壮(2023 牛	4 万时尽	.)	
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	信頼性係	呆証部安全管理 室	፩ : 052−8	22-577	'1
	(緊急連絡等)	安全管理部門の体制	信頼性的	保証部安全管理室	室:4名	(2023 年	年4 月時点)
	供給等に関する	医薬品目毎の採用実績に関する	個別には	お問合わせくださ	z / ,°		
	情報提供	情報提供	お問合せ先: 052-822-5631				
	III INVENT		(医薬品営業部営業管理チーム)				

並及がかかないます。	医療機関に対するMR/学術部 門等による説明会の実施状況(業 界団体としての活動も含む)	自社のMR又は学術部門による説明会、セミナー等を実施している。
普及啓発活動	患者・国民向けの普及啓発活動の 実施状況(業界団体としての活動 も含む)	なし
都道府県協議会への参画	都道府県協議会への活動に参加 の有無(業界団体としての活動も 含む)	なし
企業情報	株式上場 業務停止等の重大な行政処分の 有無(5年以内)	非上場なし